

那覇西ロータリークラブ

国際ローター-2580 地区 創立 1962 年 6 月 4 日

2019年2月27日

週報 第2553号



インスピレーションになろう

四つのテスト

- 1、真実かどうか
- 2、みんなに公平か
- 3、好意と友情を
深めるか
- 4、みんなの為に
なるかどうか

プログラム案内

本日のプログラム

2月27日(水)

- ・点鐘
 - ・ロータリーソング
 - 奉仕の理想
 - ・会長報告
 - ・幹事報告
 - ・立食
 - ・次回予定
- 3月6日会員卓話
具志堅 毅 会員

例会報告

第2668回(2019年2月13日)

出席報告

会員数	出席数	欠席数	出席率	前々回 訂正出席率
65名	28名	26名	54%	69%

欠席会員

伊野波、喜納、高田、宮里、上原、大城(博)
大嶺、福重、慶佐次、渡慶次、立津、城間(久)
内野、當真、照屋(俊) 照屋(紀)、本島、近藤、
平尾、城間(巖)、比嘉(芳) 宮城、中村、大田
臼井、古荘会員

Make Up

ビジター

岡本典之(東京西) 福永健一(奄美)

嶋村文男(東京東江戸川)

メイクアップ会員

石川正一(1/29地区諮問委員会)

宮内一郎(2/6宜野湾)

石川正一(2/12那覇RC60周年)

具志堅一真() 小林 充()

比嘉広明() 比嘉芳直()

豊村良春() 大城純市()

新里順一()

会 長 具志堅 一真 副会長：比嘉広明 當間良明
幹 事：比嘉芳直

例会日 毎週水曜日 12時30分

例会場 ANAクラウンプラザホテル沖縄ハーバービュー

事務局 那覇市松山1-1-14 那覇共同ビル6階

TEL: 861-7824 FAX: 861-7825



比嘉広明(2/14地区ロータリー財団セミナー)

中村 敦()

糸洲 昇(2/15浦添)

ニコニコ BOX

合計 ¥13,000 累計 ¥292,000

福永健一 那覇西RCの皆さんこんにちは!

(奄美RC) 久しぶりの例会訪問です。

沖縄はいつ来てもいいところですね

本日 宜しくお願いします。

嶋村文男 初めてメーカップさせていただきます。

(東京江戸川) 宜しくお願いします

具志堅一真 バギオに行って参りました。

子供達の笑顔が素晴らしかったです。

大城順一

バギオに行って参りました。

友好な国際交流が出来ました。

崎原信一

お誕生日祝いを頂いて

会長報告



那覇RCの60周年祝賀会に参加しました。

17時から記念公演 18時から祝賀会が始まり、沖縄

出身のプロマジシャン「マサ・マジック」の幻想的な素晴らしいマジックで大変盛り上がりしました。

記念公演は、非行、不登校、沖縄を彷徨う少年少女に向き合う元沖縄少年院法務教官、武藤杜夫さんでも感動しました。武藤さんはフリーで非行少年少女の保護とか相談に色々な形で力を入れている方で、現実の写真や画面を見ながらの説明でした。一人ひとりパターンが違う。両親がアルコール中毒だとか、逆に両親が公務員でうまく育てられないとか、色々なトラブルがあり結局、家を出た、追い出されたとか実情はある。彼曰く、まず、そういう少年少女を探し出し更生させたい。

行政から補助金を貰ったらどうかという話もあるが、それだとやって良いこと悪いことが押しきられてしまう。それが嫌だと云っていました。今は法人、個人の寄付という形で賄っているとのこと。

公務員は17時30分で仕事は終わるが、非行は17時30分から始まると話をしていました。

24時間365日こゆう問題に取り組まれている方がいるということは大変感銘をうけました。

(幹事報告)

「第1回 RYLA セミナー」開催 及びセミナー参加のお願い

1. 日 時 2019年3月1日(金)～3日(日) 2泊3日
2. 場 所 沖縄県玉城青少年の家
沖縄県南城市玉城字玉城 420 番 098-948-1513
3. 参加費用 RYLA セミナー 参加料 5,000 円

(一律:1日～3日)

夕食は別途 1日目歓迎夕食会(ユインチホテル)

8,000 円

2日目 BBQ(玉城青少年の家) 2,000 円

沖縄には参加できませんが登録のみの場合(登録料)

2,000 円

4. 申し込み、お問い合わせ 地区 RYLA 委員長

嶋村文男 E-mail : f-shimamura@shiba-bun.jp

ポールハリスフェロー賞 (儀部会員)



昨年のバギオ訪問を軸とした卓話用のビデオがやっとなりました。バギオ基金の生立ちから始まっていますので見て頂ければと思います。



具志堅会長

初めてバギオを訪問しました。マニラから約7時間かけて小学校に到着しました。生徒や父母の方にも集まって頂いて感動的な1日でした。ガイドの方から日本とフィリピンは過去に色々あったが多くの援助により今は感謝していると云われたが、まだまだ、やることは沢山あると感じました。

大城純一会員

6名でバギオを訪問しました。訪問の様子を写真を見ながらコメントします。今回は道が狭く大型バスが通れない「マガリサン」小学校へジープを改良したバスでガタゴト道を1時間かけて訪問しました。セレモニーでは子供達のダンスや奨学金の目録、サッカーボール、バスケットボール、電卓、ボールペン、日本の観光案内をお渡ししました。お礼に日本の歌を唄ってくれました。子供達の笑顔が見られて良かった。地元のRCとの名刺交換も実施しました。

石川PG

バギオ基金は1989年に設立されました。松島会員のお父さんが1992～93年にガバナーをしていた時に活発に活動して3億円ある資金の内約1億円を集めました。大変貢献して頂きました。